

# 平成19年度事業報告と決算が5月28日の理事会で認定、評議員会で承認されました。

## 事業報告の概要

平成19年度は、本会の将来的事業推進の指針とするため「地域福祉活動計画」を策定し、その計画に沿って各事業を推進してきました。また、行政からの補助金が減額される中、組織、各事業等の見直しを図るため、「経営改革推進本部」を立ち上げました。そんな中で各事業とも質の向上、サービスの合理化の両面に

おいて検討を加えるとともに、効率的な事業運営に努め、概ね順調に遂行することができました。

まず、地域福祉事業においては、小地域での福祉活動を推進するため、「地区社協」「ふれあいサロン」「地域まるごと福祉教育」の育成に努めるとともに「えがおえたじま応援センター」、「しおかぜネット」の拡充を図ってきました。また、地域住民の権利擁護を推進するため「法人による成年後見」にも積極的に

## 一般会計資金収支計算書

単位：千円

科 目	予算額	決算額	科 目	予算額	決算額
会費収入	2,860	3,007	人件費支出	258,000	243,706
寄付金収入	3,000	3,071	事務費支出	30,453	25,253
経常経費補助金収入	35,400	35,404	事業費支出	41,993	36,457
助成金収入	2,968	2,657	利用者負担軽減額	570	4
受託金収入	20,871	20,688	貸付事業等支出	14,500	5,866
事業収入	2,096	1,051	助成金支出	8,224	8,092
貸付事業等収入	14,500	7,283	負担金支出	100	56
共同募金配分金収入	6,111	6,109	経理区分間繰入金支出	13,887	13,879
負担金収入	1,128	1,335	施設整備等支出	1,752	1,751
介護保険収入	214,882	212,035	財務支出	14,076	14,053
（居宅介護支援事業）	（44,480）	（39,357）	当期支出計	383,555	349,117
（訪問介護事業）	（71,800）	（59,151）	予備費	105	0
（通所介護事業）	（67,602）	（82,493）	当期末支払資金残高	65,700	84,579
（福祉用具貸与事業）	（31,000）	（31,034）	合 計	449,360	433,696
自立支援費収入	12,450	10,794			
雑収入	622	745			
受取利息配当金収入	180	362			
会計単位間繰入金収入	310	309			
経理区分間繰入金収入	13,860	13,879			
施設整備等収入	1,433	1,431			
財務収入	35,959	27,772			
当期収入計	368,630	347,932			
前期末支払資金残高	80,730	85,764			
合 計	449,360	433,696			

次に、介護保険サービス事業は、職員を各種研修会に積極的に参加させ資質向上、サービス向上に努めました。また、「改正介護保険制度」の影響もあり、訪問介護、居宅介護支援事業が、初めて赤字となりました。しかし、通所介護事業（能美・大柿事業所）が増益となったので、介護保険事業全体では前年度とほぼ同等の収入を確保することができました。

障害者福祉事業については、障害者相談支援センター（市からの委託）において障害者からの各種の相談に積極的に対応してまいりました。また、小規模作業所「友々ハウス」を社協の事業所として、精神障害者小規模通所授産施設

「あおぞら」と統合し、平成20年度から新たに「自立支援センターあおぞら」として事業を開始することとしました。

## 決算のあらまし

平成19年度は、前年度と同様、一般会計が市の財政状況による補助金削減・介護保険制度の改正等の影響を受け資金が減少した決算となりました。

## 一般会計

当期収入は、市補助金・介護保険収入等合計3億4,793万2千円で、当期支出は人件費支出・事業費支出等合計3億4,911万7千円となりました。

当期収入から当期支出を引いた当期収支差額は、2年続けてマイナスとなりました。そのため、当期末支払資金残高は1億1,855万5千円減少し、4億5,799千円となりました。その内、国民健康保険団体連合会からの介護報酬が3月遅れとなるため必要な介護保険事業の運転資金約6,000万円を引いた実質の繰越金は2,457万9千円となりました。資金収支計算書については、上記のとおりです。

## 精神障害者小規模通所授産施設 あおぞら特別会計事業活動収支計算書

単位：千円

科 目	本年度決算額	前年度決算額	増 減
授産事業収入	5,325	4,199	1,126
（灯ろう作り事業収入）	（3,552）	（2,718）	834
（貝殻通し事業収入）	（360）	（666）	△306
（小物作りバザー事業収入）	（1,413）	（815）	△598
措置費収入	500	500	0
運営費収入	10,000	10,500	△500
私的契約利用料収入	491	373	118
寄付金収入	235	299	△64
雑収入	4	32	△28
借入金元金償還補助金収入	2,970	2,970	0
国庫補助金等特別積立金取崩額	3,385	2,127	1,258
事業活動外収入	260	283	△23
特別収入	7,124	2,294	4,830
前期繰越活動収支差額	10,674	6,100	4,574
合 計	40,968	29,677	11,291
授産事業支出	5,325	4,199	1,126
人件費支出	8,508	8,473	35
事務費支出	4,494	2,605	1,889
減価償却費	3,492	3,116	376
事業活動外支出	523	610	△87
特別支出	7,124	0	7,124
その他の積立金積立額	0	0	0
次期繰越活動収支差額	11,502	10,674	828
合 計	40,968	29,677	11,291

## あおぞら特別会計

### 精神障害者小規模通所授産施設

この特別会計は、大柿町の大原にある授産施設「あおぞら」の運営に係る会計です。運営費収入の主なものの補助金（市・県・国）は補助基準額が改定したため、前年と比較して50万円減収となりました。また、授産事業収入（灯ろう作り・貝殻通しなど）については、市民の皆様の御協力により、前年度と比較して1億1,291万6千円増収の5億3,291万5千円となりました。

事業活動収支計算書（損益計算書）については、次のとおりです。